

キャリア教育だより



群馬県立あさひ特別支援学校

発行：進路支援部

2025.11.18 号外⑪

あさひ学習発表会では、児童生徒の皆さんが『友達や周りの人とかかわりながら、感じたことや考えたことを自分なりの方法で表現する姿』を御覧になっていただけだと思います。練習や本番で頑張れたことを自信にして、自らの強みや持ち味にさらに磨きをかけていってほしいと願っています。



☆「就労選択支援」について～第2弾～

10月から「就労選択支援」という新しい障害福祉サービスが始まっています。今回は、本校周辺地域の「就労選択支援事業所」の設置状況と、知っておいてほしいことに絞ってお知らせします。

1 就労選択支援事業所の設置状況（現時点）

- 桐生・みどり地域：現状設置なし
- 太田地域：1事業所
 - ・ラフィオ太田：太田市新井町516-19
- 伊勢崎地域：3事業所
 - ・SUN-Works：伊勢崎市田部井町2-1266-1
 - ・めーぷる：伊勢崎市稻荷町697-5
 - ・リハスワーク伊勢崎：伊勢崎市連取町3295-3
- 館林・邑楽地域：1事業所（今後設置予定）



2 知っておいてほしいこと

・高等部卒業後、B型事業所を利用する場合、「就労選択支援」を利用する必要があります。就労選択支援事業所がない地域では、従来どおりの就労アセスメントで対応することとなります。

・桐生・みどり地域にお住まいの方は、このまま未設置の場合、従来どおり就労移行支援事業所での5日間の実習で対応します。太田や伊勢崎地域にお住まいの方は、就労選択支援事業所（上記1に記載）を介した就労選択支援を利用することが原則となります。ただし、利用することが困難な場合には、市障害福祉課の判断を仰ぎ、従来どおりの就労移行支援事業所での実習でよいと認められることもあります。

・分かりやすい動画（2分43秒）の紹介。右のQRコードからぜひ御覧ください。⇒⇒

・支給決定（原則1ヶ月）により実施されますが、高等部在学生の場合、本人への負担軽減や学校生活に大きな支障が出ないようにするために、少しコンパクトになると思います。

・就労選択支援を利用する場合、主に①～③のようなプログラムを受けます。①作業を通した職業評価、②アセスメントシートを活用した本人評価及び協同評価【評価の際、本人をよく知る担任などが必要に応じて支援】、③本人と本人を取り巻く関係者参集の会議【多機関連携会議】により結果を共有し、本人のストレングス（強み）・特性を把握した上での就労に向けた助言



☆進路ガイダンス（福祉就労・一般就労に向けた話）～11/13（木）実施～

「セルプあけぼの」施設長・福田智之様より『働くために必要なこと』について御講演をいただきました。

「なぜ働くのか？」という問い合わせに始まり、自分の好きなこと、できること・得意なことといった自己理解が不可欠で、「好きなことや得意なことが生かせる仕事は何か？」ということを強調されました。一般就労から福祉的就労（A・B・移行）までの様々な働き方についても各特長を明確に示し、働くためには、土台となる『健康管理と生活のリズム』『マナー』が何よりも大切だということを、改めて確認することができました。

卒業生Tさん（R2年度高等部卒）の様子を写真で紹介してくださったことで、Tさんの成功事例から、就労の可能性と目標を身近に感じることができた生徒がいたのではないかでしょうか。
現在、Tさんは事業所の中核として活躍されています。

「セルプあけぼの」詳細情報はこちらから →→



☆ワークスタジオの紹介☆

「ワークスタジオ」より「朗報」が寄せられました。昨年度の進路ガイダンスで生徒たちに力強いエールと自信につながる言葉のシャワーを浴びせてくださった代表・笠井様からの情報です。

卒業生が「ワークスタジオ」の就労移行支援を経て、この度、一般就労を果たされました。また「ワークスタジオ」は前橋大島駅前と少し遠いですが、近くにグループホームを完備している点や、就労移行、B型、自立訓練といった多様なサービスを一体的に提供し、利用者のニーズに幅広く対応できる点も詳しくうかがいました。「ワークスタジオ」が展開する独自の取組やその特長を、引き続き御紹介いたします。



ワークスタジオの強み・アピールポイントはここ!!

「ワークスタジオ」↑
詳細情報

- ワークスタジオ前橋（就労移行）のフロアに隣接する形で、企業の『サテライトオフィス』が併設されている。
就労移行でスキルを磨き、サテライトオフィスにある企業で実習を行って、就労につながるチャンスが多い。
- 現在サテライトオフィスに入っている企業は6~7社（県内外の有名所もあり）。今後、東京の某大手企業が入る予定があり、事務職として結構な数の雇用が見込まれる。
- ワークスタジオでは、『事務職に特化した支援』が充実している。
- 就労移行、B型、自立訓練と幅広い選択肢があって、就労に向けて実践的にスキルアップを図る場所から、ゆったりと作業に向かえる場所まで、割と柔軟に行き来ができる。